

フジタ奨学金制度（給付型）募集要項 （2022年度）

■奨学金内容

	学部生コース	大学院生コース
募集対象	学部3年生	大学院(修士課程)1年生
給付期間	2年間(3年次～4年次)	2年間(1年次から2年次)
募集人数	1名	
給付金額	500,000円/年	
給付方法	半期毎に250,000円を指定口座に振り込み(7月と10月)	

■応募資格

- ① 学部生コース 2022年4月に3年生へ進級された方
大学院生コース 2022年4月に大学院(修士課程)へ進学された方
 - ② 将来、建設業において、まちづくりやインフラ整備などに従事しようとする方
 - ③ 成績優秀、品行方正な方で健康な方
 - ④ 弊社が開催する各行事（認定証授与式、技術センター見学会、現場見学会等のイベント）へ参加できる方
（原則全員参加とし、正当な欠席理由がある場合は要相談）
 - ⑤ 経済的な理由で就学が困難な状況にある方（原則、家計支持者の年収が税込800万円未満の方）
 - ⑥ 日本国籍を有する方
- ※奨学金併給は原則不可（ただし、日本学生支援機構ならびに大学独自の奨学金は可）
※2023年度2月末に「学生生活状況報告書」の提出が必要

■募集学部・学科

・全学部・全学科 / 建築系・土木系・機械系・電気電子系・情報系・都市計画系

■募集方法・人数

・学校推薦方式 / 採用予定人数1名
応募にあたっては、事前に学内奨学金担当窓口にご相談・ご確認をお願いいたします。

■提出書類

- ① 奨学生応募用紙（所定履歴書使用）
- ② 学校からの推薦書
- ③ 成績証明書（学部4年生後期まで）
- ④ 健康診断書（2022年1月以降に受診した結果票/学校で実施された健診結果も可）
※コロナの影響で受診不可の場合は別途ご相談ください。
- ⑤ 収入証明書（家計維持者の所得証明書<役所発行のもの>）
- ⑥ レポート（それぞれコースごとの課題を所定の書式で提出/1,000～1,200文字）
【学部生コース】「これから大学で何を学び、将来それをどのように建設業で活かしたいか」
【大学院生コース】「大学院での研究テーマと、将来それをどのように建設業で活かしたいか」
※ 応募資格にある「将来、建設業において、まちづくりやインフラ整備などに従事しようとする方」に即してご記述下さい。

■選考方法

- ① 書類審査
- ② 面接 ※ ①書類審査の合格者が対象となります。

■募集期間(書類受付期間)

2022年3月22日～2022年4月25日

■フジタ担当者・問い合わせ先

〒151-8570 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2 修養団SYDビル
株式会社フジタ 管理本部人事部 奨学金担当
E-mail kazuya.tomizawa@fujita.co.jp TEL 03-3796-2214

■2022年度の予定 ～状況により変更となる場合があります～

- ① 募集・書類審査 3月22日(火)～4月25日(月) ※5月初旬合否決定(通知)
- ② 面接 5月21日(土)・5月28日(土)
- ③ 合格通知 6月3日(金) ※学校を通じて通知いたします。
- ④ 認定証授与式・説明会 6月18日(土) ※東京新宿周辺のホテルにて開催
- ⑤ 第一回支払い 7月5日(定時払い)
- ⑥ フジタ技術センター見学会 11月～12月頃 ※神奈川県厚木市にて開催
- ⑦ 「学生生活状況報告書」提出 2023年2月末頃
- ⑧ 研究活動結果報告会 2023年2月中旬～下旬

履歴書

西暦 年 月 日現在

写真を貼る位置

1. 縦 36～40 mm
横 24～30 mm
2. 本人単身胸から上
3. 裏面にのりづけ
4. 裏面に氏名記入

ふりがな	印	性別
氏名		

生年月日	西暦	年	月	日生	(満 歳)
------	----	---	---	----	-------

ふりがな	携帯電話
現住所 〒	
E-mail : (一番良く利用するアドレス)	電話 (現住所)
ふりがな	電話 (家族)
家族の連絡先 住所 〒	

年 (西暦)	月	学歴 (高校入学より記入し、学部・学科・専攻まで記入)

部 活・サークル ボランティア活動 など課外活動	
--------------------------------	--

趣味・特技・保有資格・免許等	自己PR

フジタの奨学金を申請する理由

■ 家族の状況

- ① 同居、別居を問わず、申込者本人と同一生計の方は全員記入してください。
- ② 役所発行の収入証明書を元に金額を記入してください。

続柄	氏名	年齢	職業・学年	給与収入 (単位：円)

※自筆にて、黒インク・楷書・算用数字で記入すること。

株式会社フジタ 奨学金

年 月 日

学校名 :

氏 名 : 印

推 薦 状

下記の学生について、フジタ奨学金における奨学生として適当と認められるため、ここに推薦申し上げます。

記

学部・学科名 :

氏 名 :

推薦理由 :

以 上

株式会社フジタ
代表取締役社長 奥村 洋治 殿

※「推薦状」は、他の様式をご使用いただいても結構です。

株式会社フジタ 奨学金

テーマ : 「これから大学で何を学び、将来それをどのように建設業で活かしたいか」

(1,000文字～1,200文字 / 入力後、A4サイズにてご提出下さい)

学校名 :

氏名 :

株式会社フジタ 奨学金

テーマ：「大学院での研究テーマと、将来それをどのように建設業に活かしたいか」

(1,000文字～1,200文字 / 入力後、A4サイズにてご提出下さい)

学校名：

氏名：

家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	_____学群 _____学類 _____年次										
		_____課程			_____大学院			_____研究群			_____年次	
	学籍番号								性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL (_____)
	フリガナ									家族住所	〒 _____ TEL (_____)	
氏 名												
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称		給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額		
		父				年			万円	万円		
		母					年			万円	万円	
		父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)										
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)										
別 居 者 に ○ 印	就 学 者	続柄	氏 名	年齢	学 校 名	設置者別	学校種別		通学別	控 除 額		
		本人			筑波大学	国立			※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無									
	障害者がある世帯		※有・無		続柄 () 氏名 () 手帳番号 ()							
	その他											
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 (千円)				認 定					
	アルバイト		月額 (千円) 内容 (_____)								総収入金額	①
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 (_____)				必要経費	②	万円			
		申請中	月額 (千円) 団体名 (_____)				特別控除額	③	万円			
	その他の収入		月額 (千円) 内容 (_____)				総所得金額	④=①-②-③	万円			
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数	人	
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤	万円	
	修得単位数または科目数								家計充足率	⑥=④÷⑤×100		

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
(父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
(父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあつては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあつては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。